

こんにちは!

No.186  
令和6年11月1日

# しばた議会です

仲良く登れたね!

特集

- ★まわせ! 議会政策サイクル
- ★自転車用ヘルメット着用を

太陽の村(船迫小学校 アタック5)



「議会ネット中継」は  
こちらから

# これ!

# う受け止めるか



議会から町に対して提言



## 提言

## 阿武隈急行線の負担割合

阿武隈急行の存続を考えるに当たって、これまでの車両更新や今後の橋梁補修等により構成自治体の財政負担増は避けられない。

しかし、赤字補填分については、令和5年10月23日開催の議員全員協議会で情報提供のあった町が主張する人員割や営業キロ割による負担割合へ見直すことについて話し合いを進め合意に至るよう、なお一層努力されたい。

どうなる?  
赤字分の負担割合

赤字補填の  
支払い保留は、  
合意するまで  
続けるべき

1市2町の支援負担割合の  
合意に向け、  
さらに努力するべき

## 総括

### 決算を評価して

提言と合わせ、今回の決算について令和7年度予算編成時に熟慮すべき事項として、次の内容を町長へ提出しました。

経常収支比率が93.8%と財政の硬直化が進んでいる中でも、堅実に執行されていると感じる。町債の償還額については、令和13年度以降公債費が10億円台になることが見込まれてはいるものの、現在計画されている事業に対する償還も加わることを考えれば、財政の硬直化は今後も継続することが懸念される。

ふるさと柴田応援基金を充当してきた事業については、ふるさと納税の寄附金額の現状に鑑みるとこれまで財源としてきた必要事業の継続に不安を禁じ得ない。今後、事業の優先順位の検討や取捨選択がより一層必要になっていることを再認識した。

### 1 新たな視点が必要な施策・事業

土木施設災害復旧事業（都市建設課）  
・崩れやすい場所（船岡城址公園）であったので日頃から十分注意して工事を進めてほしいから。

### 2 更に推進すべき施策・事業

特別支援教育への支援事業（教育総務課）  
・特別支援教育支援員の配置は、公平な学習環境を提供する観点から必要な配置であり、継続的、安定的に財

令和5年度

# 大決算

5年度の決算結果を  
7年度の予算につなぐ

# 今回の提言は

# 町はど

9月9日から18日までの間、令和5年度各種会計決算に関する事項について、関係所管課への質疑や委員間討議などにより審査し、主な事業に関して評価しました。

## 提言

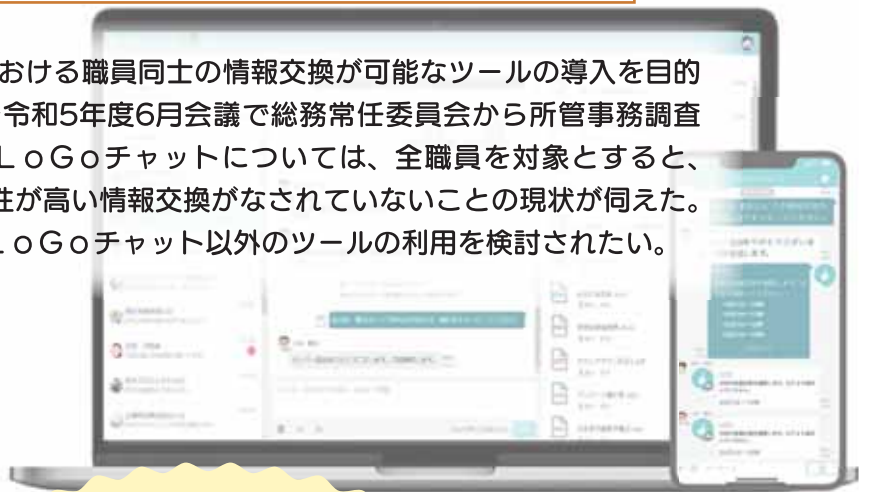
## LoGo チャットの運用

LGWAN環境で

平時に

迅速な

平時のみならず災害時における職員同士の情報交換が可能なツールの導入を目的として、全職員への導入を令和5年度6月会議で総務常任委員会から所管事務調査結果を報告した。しかし、LoGoチャットについては、全職員を対象とすると、さらに経費がかかり、機密性が高い情報交換がなされていないことの現状が伺えた。費用対効果の面からも、LoGoチャット以外のツールの利用を検討されたい。



使いこなせていないなら、違うチャットでいいのでは？

必ずしもLoGoチャットでなければならない内容のやり取りなの？

自治体専用ビジネスチャット

### 令和5年度 LoGoチャット事業

- ・事業費 512,160 円 (400 円/1 アカウント)
- ・防災関係で6回利用 (大雨時4回、防災訓練1回、その他1回)

LoGoチャットとは=自治体用ビジネスチャットで、セキュリティーを強化したチャットアプリです。(チャットとは、ネットワーク上で、リアルタイムに複数の人が文字を入力して会話を交わすこと。)

### 観光整備事業(商工観光課)

・特産品を使ったレシピを町内の店に提供したが、実際には商品化されていない。宣伝効果やこれまでのアンケート調査結果が活用されたか不明確であるため。

### 3 再考を必要とする施策・事業



柴田の四季をもう一度

自然休養村事業(農政課)  
・柴田町太陽の村の大型遊具設置実施設計が終わった今、ふるさと柴田応援基金(子どものための「冒険遊び場」整備等に関する事業)の令和5年度末残高が約9千400万円と事業実施のめどが立っている。このことから、ランニングコストの見込みや大型遊具の事業概要などを明らかにしたうえで事業を推進すること。

白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業(商工観光課)  
・デジタルスタンプラリーや観光スポットを巡るフォトロゲイニング大会など単発事業だったが、大河原町と2町連携した結果、多くの方が参加したため。



デジタルスタンプラリーの今後は

源を確保し、令和7年度以降も配置の継続に努められたい。

令和5年度

# 大決算

5年度の決算結果を  
7年度の予算につなぐ

まわせ！ 議会政策サイクル

9月10日から12日は各課へ令和5年度の事業実績や成果に対する質疑応答を行いました。その主な内容を掲載します。

## 歳入

### 財政課

#### 地方交付税の補正予算額が減額

**質疑** 地方交付税の補正予算額が、令和4年度と比較で約6千万円減少している。一方で、町税などについては上振れの基調がある中で、なぜこういった地方交付税に限っては下振れをするような形で入ってきているのか、その要因は。

**答弁** 地方交付税は、基準財政需要額と基準財政収入額の差で算定されており、令和4年度は追加交付の額が多かった。対して令和5年度は、町税収入などが堅調(増収)のため補正交付額が減った。地方交付税は、標準的なサービスを行うために不足する財源を補填する機能を持っている。

## 歳出

### まちづくり政策課

#### 市民ライターの活動成果は

**質疑** 市民ライター事業は令和4年度から2か年ということだが、成果物で「移住定住促進用のフリーペーパー」を令和5年度に1千500部作成した。その配布先は。

**答弁** 町内の公共施設のほか、不動産関係、宿泊業の関係、みやぎ移住サポートセンター、宮城ふるさとプラザに設置した。そのほか、移住交流フェアや、相談会などで活用していきたい。

**質疑** 若者向けのSNS発信用コンテンツ、インスタグラムで「シンバタグラム」を立ち上げ、令和6年1月までのコンテンツ投稿が38投稿、フォロー数は205になったが、引き続き活動しているのか。

**答弁** 動画については、昨年度参加された有志の方が任意で投稿を続けており、つながりは継続していきたいと考えている。



フリーペーパー 移住定住の促進を

### まちづくり政策課

#### ふるさと納税返礼品、その後どうなった

**質疑** 令和4年度に「ゆずジェラート」が開発されたと聞いている。このゆずジェラートのその後はどうなったのか。また、梅ジャムは軌道に乗っているのか。



ゆずジェラート

**答弁** 令和4年度の発表会は大々的に行ったが、原材料の確保が難しく、現在、ゆずジェラートに関してはストップしている。どうしても収穫量に左右されることがある。また、梅ジャムに関しては、まだ数が出ているような状況ではない。船岡城址公園の梅を使って作っていることもあり、少しずつPRに努めていきたいと考えている。

### 健康推進課

#### フッ化物洗口事業の成果は

**質疑** フッ化物洗口事業は、令和5年度は槻木保育所のみ、年中児を対象として実施しているが、このほかで実施しなかった理由は。



風邪予防にもうがい

**答弁** マンパワーが必要で、すぐにできるものではない。フッ化物洗口の前に、水で音楽に合わせたブクブクがいの練習期間もある。また、保育所の先生たちへの研修や、保護者への説明会もあることから、同時に進めるには難しい。今後は、順次行っていく予定。

**商工観光課**  
**2町連携事業は**

**質疑** 白石川堤一目千本桜ブランド化事業の各事業の成果は。

**答弁** 令和4年度からの様々なプロモーション活動を通して、コロナ禍により停滞した観光事業の回復が図られた。

**質疑** 2町の飲食店を巡るデジタルスタンプラリーを実施。その後の調査は。

**答弁** 柴田、大河原2町の飲食店合わせて103店舗が参加。アンケート調査はしていないが、新規顧客の獲得につながったとの報告は受けている。

**都市建設課**  
**さくらの育成管理は**

**質疑** 樹木調査の内容は。

**答弁** 白石川の桜は、枝折れや倒木が多いことから、大河原との町境から柴田大橋までの区間の桜

樹197本にナンバリングを行った。樹木医に目視で倒木の危険度について、評価をしていただいている。

**教育総務課**  
**幼保小架け橋リーダーの活動は**

**質疑** 令和5年度から幼保小架け橋リーダーを配置した。どのような支援に取り組んだのか。

**答弁** 学校などへの訪問や交流会などへ出向き、子どもの様子を伝えた。

**質疑** 支援の成果は。

**答弁** 特に低学年の先生方からは好評。1年生の活動の幅が広がったことや、次の指導がスムーズに進められたとの話も聞いている。

**生涯学習課**  
**新指定文化財とは**

**質疑** 文化財保護事業の中に、新指定文化財について協議した内容は。

**答弁** 本町ではここ50年近く新たな文化財指定はなかった。しかし、文化財として指定すべきものは多数あることから、その重要度について第三者に判断していただいた。

順位を大学の先生と委員のみなさんに検討していただいている。

重要度合いにランクをつけて、指定の優先



こんな貴重なお宝も（委員会資料より）

**福祉課**  
**避難行動計画策定者が少ない**

**質疑** 避難行動要支援者支援の情報提供同意者が380人なのに対し、個別避難計画策定まで至ったのは20件と少ない。その要因は。

**答弁** 20件については、第29C行政区の自主防災

組織に協力依頼したものの、町では、要介護認定者や障害者手帳を受給した方などに対して、個別避

難計画の様式などを送りし、制度の周知に努め、策定数を増やすよう取り組んでいる。申請書を受け取った数名からは、「計画の詳しい話が聞きたい」などの問い合わせはあるが、計画書提出までは至っていない状況。今後は、行政区の自主防災組織に声をかけをし、増やしていきたい。

**決算審査特別委員会の審査結果**

● **審査結果**

付託案件	月日	出席者数	賛成	反対	審査結果	石森	伊東	吉田	小田	森	加藤	安藤	佐久間	平間	桜場	吉田	秋本	大坂	佐々木	広沢	白内	平間	高橋	
認定第1号 令和5年度一般会計決算の認定	9.18	15	15	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第2号 令和5年度柴田町国民健康保険事業特別会計決算の認定	9.18	15	15	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第3号 令和5年度柴田町介護保険特別会計決算の認定	9.18	15	15	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第4号 令和5年度柴田町後期高齢者医療特別会計の認定	9.18	15	15	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第5号 令和5年度柴田町水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	9.18	15	15	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第6号 令和5年度柴田町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	9.18	15	15	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。  
 ※「-」は表決に参加していないことを表す。  
 ※「議」議長、「監」は議会選出監査委員を表し、決算審査特別委員会の委員にはならない。

出欠状況はこちらで確認してください→



令和5年度

# 大決算

5年度の決算結果を  
7年度の予算につなぐ

令和5年度決算について問う

# 総括質疑

令和5年度決算に対する総括質疑を2人の議員が行い、町の財政状況についてたどしました。

## 財政状況について



白内恵美子 議員



**質疑** 今後の財政の見通しは。

**答弁** 歳出面で懸念されることは、

①公債費の償還額が令和11年度まで14億円から15億円と高止まりで推移すること。

②社会保障費など、必ず支払わなければならない費用がますます増加すること。

③仙南地域広域行政事務組合やみやぎ県南中核病院への負担金、阿武隈急行株式会社への赤字補填を除く、緊急保全事業補助金など、本町のみでコントロールできない支出が増加する見込み。また、歳入については、

①町税が増とも増え続ける義務的支出を賄いきれない。

②ふるさと納税が著しく低下し、基金の残額が少なくなっている。

令和11年度までは一般財源が窮屈となり、経常経費化する政策の導入は当面困難。町民から寄せられる要望も予算が組めないといった危機的な局面に陥りかねない、緊迫した予算編成が続く見通し。

なぜ、財政の硬直化は進んだのか

**質疑** 硬直化の要因と打開策は。

**答弁** 要因は、地方消費税交付金などの減少、町職員の給与や社会保障、公債費などの義務的経費の増加。

打開策としては、効果の低い事業の取捨選択や新規事業の抑制などで対応する。ただ、地方における税や財政構造に問題があると考えており、国の財政的責任において社会保障や子育て支援サービスを実施しない限り、抜本的な財政硬直化を打開することは困難。

現在の財政状況で4つの大型プロジェクトは実現可能なのか

**質疑** 実現可能性の見通しと根拠は。

**答弁** 新図書館は財政的に有利な起債と基金を活用する。また、総合体育館と学校給食センターは基金を、役場庁舎車庫棟及び水道お客さまセンターは充当率の高い起債を活用して建設し、歳出の平準化を図ることで各プロジェクトを進める。現在、約15億円と高止まりの公債費が令和13年度に約10億円に減ることも実現可能性の根拠。



石森 靖明 議員



## 審査意見書

### 令和5年度決算

#### 監査委員はこう見る



代表監査委員 関場 孝夫

監査委員 森 裕樹

令和5年度の決算は、国県補助金交付金などの有効活用を図り、各種事業に積極的に取り組んでいた。また、中止していたイベントなどが再開され、地域の活性化が図られた。

#### 徴収対策の強化

負担の公平性を図り、健全な財政運営を行うためには、収納率の向上が重要である。引き続き徴収対策の強化に努められたい。

#### 優先順位を見極める

財政健全度を測る指標は、全て早期健全化の基準値を下回っている。今後、新図書館など大型施設整備が計画されており、人件費・資材費などの増加が想定される。財政の見通しをしっかりと立て、優先順位を見極めながら財源確保に努め、事業を進められたい。

# はなみちゃん家の家計簿で見る収支は？



令和5年度のはなみちゃん家は、収入となる給与(町税)は増えましたが、友人からのご祝儀(ふるさと納税)は大幅減(4割減)となりました。

支出では、食費(人件費)や医療費(扶助費)が増加傾向にあり、そのため、家の増改築(普通建設費など)、子どもの学費(補助費など)などの支出を抑えなければなりません。

支出を抑える中でも、はなみちゃん家の大きな課題だった道路の完成(富沢16号線)や、大雨が降ると道路の冠水が心配だった西住地区に大きな調整池(鷺沼5号調整池)が完成しました。さらに、新図書館を造るための計画もスタートしました。

しかし、財布のひもが固くなり、ぜいたくができません。

## はなみちゃん家の家計簿 大公開

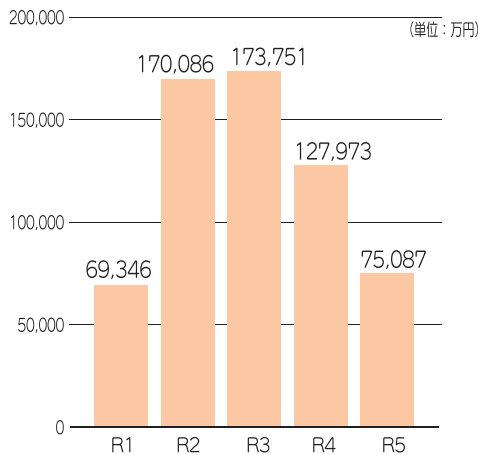
一般会計決算額

町の決算を一般家庭に  
たとえてみました！

《 収入(歳入) 》			《 支出(歳出) 》		
収入項目	令和5年度	令和4年度	支出項目	令和5年度	令和4年度
給与(町税)	152万円	151万円	食費(人件費)	89万円	88万円
パート収入 (分担金・負担金など)	21万円	18万円	医療費(扶助費)	85万円	76万円
貯金の引き出し (繰入金)	27万円	33万円	ローン返済(公債費)	48万円	47万円
昨年からの繰越 (繰越金)	7万円	8万円	家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	41万円	53万円
親からの仕送り (地方交付税)	106万円	107万円	子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	113万円	125万円
親からの特別な仕送り (国・県支出金)	148万円	160万円	水道光熱費、日用品の購入 (物件費など)	77万円	84万円
銀行からの借入れ (町債)	23万円	21万円	家電、車の修理 (維持補修費)	6万円	8万円
友人からのご祝儀 (寄附金)	25万円	43万円	貯金など(積立金)	15万円	29万円
			会社への出資 (投資、出資、貸付金)	18万円	18万円
<b>合計</b> (総額152億5,513万円)	<b>509万円</b>	<b>541万円</b>	<b>合計</b> (総額147億6,054万円)	<b>492万円</b>	<b>528万円</b>

※町の一般会計総額を3,000で割ったものになります。

### ふるさと柴田応援寄附金の推移



### 柴田町の財政分析

項目	令和5年度	令和4年度
<b>財政力指数【財政力】</b> 町の財政の体力度。指数が高いほど財政に余裕がある	0.59	0.60
<b>経常収支比率【弾力性】</b> 町の財政の弾力性。低ければ低いほど良い	93.8%	93.6%
<b>実質公債費比率【借金返済割合】</b> 収入に対して、町の借金返済額の割合	5.6%	4.7%
<b>将来負担比率【財政圧迫度】</b> 収入に対して、将来町が負担する借金などの割合	55.3%	53.0%

制定・指定管理者の指定(柴田町総合体育館)～

# の町へさらに充実

9月2日から20日までの日程で開催された9月会議では、人事案件3件、みやぎ県南中核病院企業団の規約変更、新規条例1件、条例改正4件のほか、令和6年度各種会計の補正予算が審議されました。いずれも原案のとおり同意、可決しました。なお、9月会議中には令和5年度各種会計の決算の認定や一般質問も行われました。

**議案第13号**  
みやぎ県南中核病院  
企業団規約の変更

みやぎ県南中核病院附属村田診療所の移転、新築に伴い、同診療所の管理及び運営に要する経費の支弁方法を変更するものです。

**質疑** 規約の附則が令和7年4月1日となっている理由は、

**答弁** 構成市町での調整が必要であったため。



**議案第14号**  
柴田町歯と口腔の  
健康づくり推進条例

歯と口腔の健康づくり

に関し、基本理念や町の責務、町民等の役割を明確化するとともに、総合的かつ計画的に施策を推進するための基本となる事項を定めるものです。

**質疑** この条例によって何を变えようとしているのか。

**答弁** 町民の健康寿命延伸につながるものと考え

**議案第20号**  
指定管理者の指定  
(柴田町総合体育館)

**質疑** 管理料の変動はあるのか。

**答弁** 3年ごとに見直しとなる。

**質疑** 外部から事業の企画提案があった際の決定権は。

**答弁** 指定管理者が決定するが、目的外の使用料は町との協議。

**議案第27号**  
令和6年度船岡城址  
公園・町道船岡西7  
号線ほか整備工事

**質疑** 新図書館と

したの郷土館の往来には町道船岡西8号線を横断する。安全性は考慮したのか。

**答弁** ワークショップでも同様の話があった。実施設計で検討したい。

**議案第17号**  
柴田町国民健康保険条例等の一部を改正

マイナンバー法などの一部改正に伴い、令和6年12月2日以後、現行の被保険者証は発行しなくなるから、その影響を受ける柴田町国民健康保険条例などの一部を改正するものです。

**質疑** マイナ保険証では今までトラブルはなかったのか。

**答弁** 大きなトラブルの報告はない。

**質疑** 12月2日以後、母子・父子家庭医療費助成の受給資格確認などには支障はないのか。

**答弁** マイナ保険証を所持しない方については、資格確認書で確認できる。

**反対討論**

紙の保険証は残すべき

広沢 真議員

マイナ保険証は現状メリットを感じられず、国民健康保険以外の制度にも受診抑制などの影響が懸念される。安心できる医療を確保するため、紙の保険証を廃止せずに残すべきである。

**賛成討論**

制度の運営に不可欠

平間 幸弘議員

12月2日の制度移行に対応するためのシステム改修などについて、すでに実施していると思う。今後の制度運営などに必要不可欠なものと考え、条例の一部改正に原案のとおり賛成する。



議案  
9月会議  
審議

# ～柴田町歯と口腔の健康づくり推進条例 健康づくり推進

議案第21号  
令和6年度一般会計補正予算

新たに住民税非課税等となる世帯や定額減税しきれないと見込まれる方への給付金事業、障害者総合支援事業、一般町道維持管理事業、雨水対策事業、都市公園等維持管理事業などを計上。そのほか、スポーツ振興基金、図書館建設基金など特定目的基金への積み立てを行うものです。

600万円  
障害者就労支援事業所  
施設整備事業補助

質疑 事業内容は。  
答弁 槻木地区にある障害者就労継続支援B型事業所の敷地内建物を洋菓子製造の工房へ改修。1日当たり20人前後の就労を見込んでいる。

1,350万円  
南浦公園  
整備工事

質疑 今回の工事範囲は。  
答弁 限られた予算の中で、できる部分から行う。水はけを良くするため暗渠工事と小さな遊具の整備を行う。



年齢問わず集える家族のような施設



整備が待たれる身近な公園

2,590万円  
三名生公園  
整備工事

質疑 樹木撤去も含む工事なのか。工期は。  
答弁 既存の鉄の大きな遊具を撤去し複合遊具を設置する。樹木の伐採などは入っていない。年度内の完了を目標に進める。

## 一般会計補正予算により実施する主な内容と予算額

主な事業名	予算額
下名生地区雨水対策工事	1,910万円
障害者就労支援事業所施設整備事業補助	600万円
三名生公園整備工事	2,590万円
さくら育成管理委託料	780万円
定額減税しきれないと見込まれる方への給付金事業	1億3,392万円

## 一般会計補正予算による基金への積立額と残高

基金	積立額	残高
スポーツ振興基金	179万円	5億6,935万円
図書館建設基金	384万円	4億417万円
学校給食センター建設等整備基金	892万円	4億2,168万円

## 人事案件

○人権擁護委員の推薦に意見

菅野敏 明氏（適任・槻木焼壇）  
佐藤峰子氏（適任・船岡新田）

○教育委員会委員の任命に同意

武田則男氏（再任・船岡大住町）

# 議案の審議結果及び概要

## ● 審議結果

区分	議案番号	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
9月会議	諮問第1・2号	9.2	18	17	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	9.2	18	17	0	任命同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第13～16号	9.6	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第17号	9.6	18	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18～26号	9.6	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第1～4号	9.20	18	17	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第5・6号	9.20	18	17	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27・28号	9.20	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。  
 ※「議」は表決時に議長のため、また「-」は表決に参加していないことを表す。

出欠状況はこちらで確認してください→



## ● 9月会議で審議した議案の概要

- 諮問第1号** 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 諮問第2号** 任期満了を迎える人権擁護委員を、引き続き委員として推薦したいので、人権擁護委員法に基づいて議会に意見を求められたもの
- 議案第12号** 教育委員会委員の任命について  
任期満了を迎える教育委員会委員を引き続き任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて議会に同意を求められたもの
- 議案第13号** みやぎ県南中核病院企業団規約の変更 → P8
- 議案第14号** 歯と口腔の健康づくり推進条例 → P8
- 議案第15号** 改正刑法等の施行に伴う関係条例の整理  
改正された刑法が施行されたことにより、条例で使用していた「懲役」・「禁錮」を「拘禁刑」に改めるもの
- 議案第16号** 町税条例の一部改正  
町民税を算定する際の投資信託に係る寄附金控除の対象を広げることなどをするもの
- 議案第17号** 国民健康保険条例の一部改正 → P8
- 議案第18号** 包括的支援事業の実施及び指定介護予防支援事業に関する基準を定める条例の一部改正  
引用している法律や省令が改正されたため、引用箇所を改めるもの
- 議案第19号** 財産の無償貸付の変更  
総合体育館の整備事業の一部変更に合わせて、貸付面積及び貸付期間を変更するもの
- 議案第20号** 指定管理者の指定 → P8
- 議案第21号** 令和6年度一般会計補正予算 → P9
- 議案第22号** 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算  
令和6年度からの繰越金の収入や財政調整基金への積立金を補正するもの

- 議案第23号** 令和6年度介護保険特別会計補正予算  
令和6年度からの繰越金の収入や介護給付費準備基金への積立金を補正するもの
- 議案第24号** 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算  
令和6年度からの繰越金の収入や後期高齢者広域連合への納付金を補正するもの
- 議案第25号** 令和6年度水道事業会計補正予算  
人件費、受託工事及び委託料の経費を補正するもの
- 議案第26号** 令和6年度下水道事業会計補正予算  
人件費、通信運搬費を補正するもの
- 議案第27号** 船岡城址公園・町道船岡西7号線ほか整備工事請負契約について → P8
- 議案第28号** (仮称) 船岡児童館設備整備工事請負契約について  
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、工事請負契約を締結するため、議会に議決を求められたもの
- 認定第1号** 一般会計歳入歳出決算の認定
- 認定第2号** 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第3号** 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 認定第4号** 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定  
地方自治法の規定に基づき、令和5年度決算の認定をするもの
- 認定第5号** 水道事業会計の未処分利益剰余金の処分及び決算の認定
- 認定第6号** 下水道事業会計の未処分利益剰余金の処分及び決算の認定  
地方公営企業法の規定に基づき、令和5年度決算の認定をし、未処分利益剰余金の処分について議会に議決を求められたもの

※紙面の都合により、議案名を一部省略して記載しています。

13人の議員が  
一般質問

# 我が町政を問う!

議員18人のうち13人が質問を通し、町に対し提案などを行いました

吉田 和夫 議員

P11

感震ブレーカー設置に補助を  
●認知症になっても安心な町づくり

加藤 滋 議員

P14

特殊詐欺被害を防ぐために

吉田 清 議員

P12

本町役場職員の労働環境の現状は

森 裕樹 議員

P14

槻木中学校テニスコートの改修は

平間奈緒美 議員

P12

地域の見守り活動を  
●ふるさと納税自動販売機の活用を

安藤 義憲 議員

P14

空き家対策は

大坂 三男 議員

P12

給食費など子育て費用の無料化を

佐久間光洋 議員

P15

政宗の騎馬像は屋外展示を  
●郷土コーナーに民間伝承の資料を  
●防災機器点検を兼ねた時報の復活

小田部峰之 議員

P13

有事の備えは十分か  
●未来に向けて芸術文化の向上を

佐々木裕子 議員

P15

带状疱疹ワクチン接種費用助成を

白内恵美子 議員

P13

伝承館の在り方は住民が検討を  
●前田排水樋管周辺の排水路整備を

石森 靖明 議員

P15

町の計画は優先順位が違うのでは

秋本 好則 議員

P13

役場にタイムカードの導入を

## Q 感震ブレーカー設置に補助を

A 重要性について啓発に努める

吉田 和夫 議員



**問** 感震ブレーカーの設置に対し補助金は検討できないか。

**答** 感震ブレーカーの効果は理解しつつも直ちに補助制度を導入することは難しい。今回の質問を受け、住民に対し通電火災の発生メカニズムやそれに伴う感震ブレーカーの重要性について啓発に努める。

**問** 2000年基準の耐震化診断はどこまで進んだのか。

**答** 旧耐震基準の木造戸建て住宅を対象として、2000年基準を加味した耐震診断助成事業を実施し、平成16年から令和5年までで、326件行っている。

**問** 指定避難所以外の避難者の把握はどのようにするのか。

**答** 緊急に対応が必要な孤立状態にある方を優先して支援する。今後は、SNSなどの新しい技術を活用しながら、指定避難所以外の避難者の把握について研究していく。

**Q 本町役場職員の労働環境の現状は**

吉田

清  
議員



**A 職員の業務負担軽減が課題**



働きやすい職場を

- 問** 令和3年度から令和6年度までの中途退職者数は。
- 答** 令和3年度3人、令和4年度6人、令和5年度6人、令和6年度は現時点で2人が退職。
- 問** 本人が希望する部署への人事異動は可能か。
- 答** 異動希望調書の提出を求めているが、希望通りに配置できないのが実情。
- 問** 時間外勤務手当は適切に支払われているのか。
- 答** 実績に応じて支払っている。
- 問** 有給休暇の取得状況は。
- 答** 必要な範囲で取得している。
- 問** 長時間労働の不満はないか。
- 答** 不満の声はある。
- 問** 業務負担軽減のために、職員の増員や会計年度任用職員の採用をしているか。
- 答** 季節的に業務が繁忙となるケースに対しては、原課の要望により対応している。

平間奈緒美  
議員



**Q 地域の見守り活動を**

**A ながら見守り活動を呼びかける**

**問** 防犯\*CSR活動の推進を。犯罪被害の起きにくい地域づくりに貢献する事業所の取組を紹介するなど、活動の推進を図っていく。

**答** 地域の見守り活動の課題は、高齢化などで隊員数が少なくなっていることが課題。今後見守り隊員の募集を行っていくとともに、地域住民に対しては、日常生活の中で、防犯の視点を取り入れて行動して行く活動「ながら見守り」を町広報紙やホームページなどで呼びかけていく。

**問** 児童生徒への防犯教室の実施状況は。

**答** 小中学校において、防犯教室や防犯に関する事業を実施している。小学校では「いかにのすし」の標語を使った防犯教室、中学校では、スマホ安全教室や薬物乱用防止教室などを実施している。



子どもたちの安全を見守っています

※ CSR 活動とは=従業員や取引先、消費者に対して企業が行う社会貢献活動

**Q 給食費など子育て費用の無料化を**

大坂

三男  
議員



**A 支援策の拡充は財政的に難しい**



楽しい給食の時間

- 問** 兵庫県明石市は「子育て支援・五つの無料化」を掲げ、医療費、学校給食費、保育料等の無料化やおむつの無料宅配などを実施した結果、若い世代の転入者が増え、人口増加が続いた。
- 問** 少子化や地方の人口減少、物価高騰が深刻化してきている中、本町でも子育て支援策の拡充に取り組むべきではないか。
- 答** 本町で子育て支援を拡充するとすると、新たな財政負担が発生する。さらに、借金返済である公債費負担が高水準で続いており、財政の硬直化が深刻な状態であるため、今は難しい。
- 問** 財政の硬直化状態はいつまで続くのか。
- 答** 令和11年度までは厳しい状態が続く。
- 問** 国県に助成を求めないのか。
- 答** 本来平等であるべき教育環境が自治体の財政事情で格差が生じないよう国県に求めていく。

**Q 有事への備えは十分か**

**A 避難支援アプリを今後活用したい**

小田部峰之  
議員



アプリで個別に支援

**問** 各自主防災組織の防災備蓄品の現状は。

**答** 町は自主防災組織連絡会を通して、各自主防災組織における年度末時点での備蓄状況や次の年度の避難訓練などの開催予定について報告をもらうなど、組織ごとの備蓄や活動状況の把握に努めている。

**問** 防災備蓄品の現状は十分か。

**答** 一概に数量などを定めることは難しい。備蓄食料は、災害発生後最低でも3日分、できれば1週間分をお願いしている。

**問** 防災における新たな取り組みの計画は。

**答** 避難支援アプリなどを使って住民一人一人への避難指示や避難所への入所登録が簡単にできないかを調査研究してきた。県が提供する自然災害避難支援アプリを活用するための課題を整理し、準備が整い次第活用したい。

白内恵美子  
議員



**Q 伝承館の在り方は住民が検討を**

**A 子ども遊び場として検討済み**

**問** 伝承館の在り方を考える住民ワークショップ開催を。

**答** プレイステーションワークショップで検討済み。開催しない。

**問** 第3回図書館を考えるワークショップでは、0歳児から中高生までの子どものコーナーを十分にとる案が出た。図書館外に室内子ども遊び場が必要か、メンバーの意見を聴くべきでは。

**答** 図書館内に子どもの遊び場をつくれれば蔵書が少なくなる。伝承館で体を動かす方が効率的に使える。両方の要望がある。

**問** 両方あるのなら、住民同士が話し合う機会をつくっては。

**答** プレイステーションワークショップで検討した。子ども遊び場がにぎわいをつくる中で重要施設との提案を受け、都市再生推進本部会議で計画を積み上げ今日に至っている。子ども遊び場をつくれれば、にぎわいをつくる目的は達成できる。



郷土資料コーナーの検討を

**Q 役場にタイムカードの導入を**

**A 10月から試験導入する**

秋本 好則  
議員



**問** 若手公務員の30歳までの離職率が約4割になると共同通信が報じた。本町ではどうか。

**答** 平成29年から7年間で30人が退職し、うち30歳までは19人。

**問** 町の人事管理の資料では人事評価を昇級に活用した記載はないが。

**答** 業績評価と能力評価のうち、業績評価を活用していない。

**問** 業務量の減にはタイムカード導入が有効ではないか。

**答** 10月から総務課で試験導入して有効性を調べる。

**問** メンタルヘルスの講習や取得に助成はできないか。

**答** メンタルが原因での退職は令和4年以降6人いる。自己研修に対する補助金は予算化しているので、その範囲内であれば可能。



加藤 滋  
議員

加藤



**Q 特殊詐欺被害を防ぐために**

**A 防犯対策をテーマに出前講座実施**

特殊詐欺には、従来からのオレオレ詐欺や還付金詐欺など多様な種類があるが、近年では、SNS型投資詐欺やロマンス詐欺が急増している。

**問** 令和元年以降、これまでの町内での認知件数及び被害額は、

**答** 令和6年6月までに26件、1千303万円となっている。

**問** どんなケースが多いのか。

**答** 電話利用料金未払いの架空の事実や電子マネーで支払わせる架空料金請求が19件で、投資詐欺・ロマンス詐欺は、6年1月から6月までで3件、4千710万円の被害となっている。

**問** 被害防止の対策は。

**答** 町では、65歳以上の世帯に特殊詐欺撃退電話機などの購入補助や、希望のあった行政区などに、防犯対策をテーマに最新の詐欺の手口などの出前講座を実施。また、町内金融機関の窓口にて啓発チラシ設置を依頼した。



森 裕樹  
議員



**Q 槻木中学校テニスコートの改修は**

**A 当初予算で前向きに検討する**



槻木中学校テニスコート

**問** 校庭や屋外の安全点検は、毎年専門業者による点検を実施している。

**問** 校内の樹木伐採の管理は、

**答** 学校、教育総務課、業者と現場調査し優先順位をつけ実施。

**問** 校庭の凹凸などの整地はどのように実施されているのか。

**答** 学校用務員が、学校行事前や台風など自然災害の後に行っている。また、スポーツ少年団の活動後には、指導者や保護者が校庭整備を行っており、とても感謝している。

**問** 小中学校を見てきたが、特に槻木中学校のテニスコートのコンディションがひどかった。

現状では、部活動もできない状況。生徒たちが健全にできる環境を整えるべきでは。

**答** 通常のテニスコートで、子どもたちが安心して活動できるように、当初予算に盛り込めるなら前向きに検討していく。



安藤 義憲  
議員



**Q 空き家対策は**

**A 空き家バンク制度を始めた**

**問** 空き家物件の紹介は、

**答** 移住定住の促進を図るため空き家バンク制度を開始した。

**問** 転入者への情報提供と転出者に放置空き家とならないよう意向確認すべきだ。

**答** 空き家・空き地対策で有効なのは空き家バンクである。

**問** 治安上危険な状態である空き家・空き地への対応は、

**答** 所有者、管理者を確認し適正に管理をしてもらう。

**問** 栃木県佐野市では転入を促進し地域活性化を図るため空き家購入者に改修費用の一部を補助している。本町もこのような補助制度を創設しては。

**答** 空き家バンクが始まったばかり。まずは登録件数を増やすことが第一。



緑豊かな街並み

### Q 政宗の騎馬像は屋外展示を

A 文化財の保存は現状のままが前提

佐久間光洋 議員



騎馬像がある町

**問** 騎馬像の屋外展示は選択肢になかったのか。

**答** 騎馬像は仙台駅改札前に置かれていたもので、当時の世相を示す文化財としての価値を有する歴史史料と位置付けている。材質が強化プラスチック製のため、紫外線による経年劣化が避けられない。文化財の保存は加工・改変することなく現状のまま保存することが前提となる。

**問** 新図書館や郷土館の目立つところに展示すれば多くの方の目につく、仙台駅にあった騎馬像が、なぜ本町にあるのかという最初の疑問から関心を持つことにつながる。そのような効果は検討しなかったのか。

**答** 効果は分かるが、文化財の取り扱い上やむを得ない。

**問** 紫外線防止の塗料もある。紫外線だけでなく、いたずらや風水害もあることを考えると難しい。

佐々木裕子 議員

### Q 带状疱疹ワクチン接種費用助成を

A 国の動向を踏まえ改めて検討する



**問** 早期にワクチン接種の助成制度を創設すべきだと考える。どのように検討しているのか。

**答** 厚生労働省のワクチン評価に関する小委員会で、带状疱疹ワクチンの定期接種化は差し支えないと結論付けた。しかし、接種後の有効性の持続期間が10年程度で減衰する種類のワクチンもあるため、発症のピークとされる70歳頃に効果を発揮するタイミングでの接種が適当との意見もあり、接種の対象とする年齢などが継続審議となっている。町では、接種対象年齢が示された時点で、対象人数や接種に伴う予算額、他のワクチン接種などの優先順位、国の動向を踏まえながら検討したい。

**問** 幅広い年代を想定し、制度構築を行うべきだと考えるが。

**答** 若い世代のワクチン接種費用助成は、今は検討していない。

### Q 町の計画は優先順位が違うのでは

A 将来負担や整合性を考えて進める

石森 靖明 議員



**問** 槻木の世代間交流センター建設の試案提示は時期尚早では。

**答** 試案の段階で決定ではない。

**問** 新図書館整備は、将来負担なども考慮し、予算額の13億5千万円以内にすべき。

**答** 建設コストが上昇しており、事業費の増額は避けられない。

**問** 規模縮小も視野に入れては。

**答** 中途半端な図書館は趣旨に合わないため、計画通り進める。

**問** 学校給食センターは施設の現状から早急に新設が必要。町長は令和6年度中に基本構想策定に着手したいと言っていたが。

**答** 用地交渉が進む前提があった。新たな場所を選定し、令和13年度の完成を目指したい。

**問** 建設手法は将来の財政負担を考え\*PFI方式を検討すべき。

**答** 現在、町で検討している\*DBO方式で建設した他自治体の負担額なども考慮し、PFI方式での建設も検討する。



代替用地の確保を

\* PFI方式とDBO方式=どちらも民間活力を活用した手法で、PFIは民間が、DBOは公共団体が資金調達をするところに違いがある。



常任委員会レポート  
各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。  
よりよい町を目指して

総務

地域おこし協力隊の活動状況は

調査日 7月25日



現在、町内で活動している3名の「地域おこし協力隊」の活動状況について調査しました。  
(所管課：まちづくり政策課)

■調査結果

○地域おこし協力隊は、これまでの経歴から、高い企画力を持っていると感じた。隊員が、それぞれの個性を発揮して、各自の目標を達成できるよう、町は継続してサポートを行なっていただきたい。

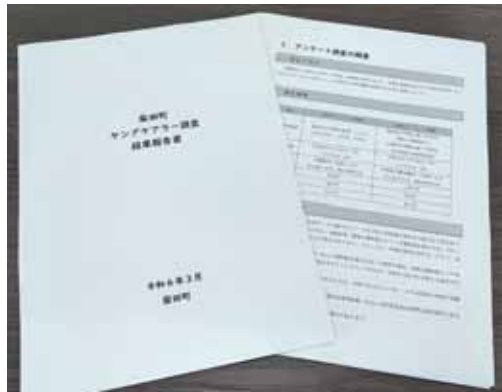
文教厚生 ヤングケアラーの実態は

調査日 7月6日・8月20日

町が実施したヤングケアラー実態調査の結果について調査しました。  
(所管課：子ども家庭課)

■調査結果

○ヤングケアラーであるかどうかは、家庭の状況が多様であることから判断が難しい。あらゆる角度から判断できるよう、なんでも相談しやすい環境を構築し、関係機関との連携強化に努められたい。



産業建設 船岡城址公園整備計画の進捗は 他

調査日 7月9日・10日

- (1) 船岡城址公園の整備事業計画と進捗状況
  - (2) 御宿場印と新たな土産品の開発の状況
  - (3) 南部山浄水場（行政視察）
- 以上3つの事項について調査しました。  
(所管課：都市建設課、商工観光課、上下水道課)



■調査結果

- スロープカーについては、これまでも本委員会から指摘してきた所ではあるが、老朽化が進んでいる。スロープカーの更新を実行性のあるものにするためにも、更新計画を策定した上でクラウドファンディングなどを含め多様な財源確保策を考えること。
- 御宿場印が完成したことは、地域振興への良い道具（ツール）になった。今後の普及・拡大に努めていただきたい。
- 新たな土産品の商品開発については、新しく出てきた商品や既存の商品の拡大にあたり、生産者に寄り添った支援をしていただきたい。
- 船岡城址公園の整備にあたっては、安全性と必要性の観点から優先順位をつけた計画を立て、財政面に考慮しながら進めること。



# 全国から 議会視察を受け入れました

ようこそ 柴田町へ



山形県小国町・議会運営委員会  
●期日：9月27日(金)  
●視察事項：議会改革の取り組みについて

茨城県高萩市・議会運営委員会

- 期日：10月7日(月)
- 視察事項：議会改革の取り組みについて



栃木県那須町・議会運営委員会

- 期日：10月10日(木)
- 視察事項：議会改革の取り組みについて



沖縄県名護市議会・総務財政常任委員会  
●期日：7月24日(水)  
●視察事項：ワールドカフェについて

## 実は.. 議員になりたい!! そもそも議員になるには?

柴田町の場合 知っているようで、知らない!! 立候補から選挙までの流れ

立候補を決める!!

熱い  
想い



- 立候補するための条件
- ・25歳以上
  - ・町内に住民票があり、3か月以上継続して居住している。

立候補の準備



- 立候補の準備
- ・立候補者説明会に参加
  - ・供託金の準備
  - ・必要な書類の準備など

法務局に供託金を支払う

供託金は、  
15万円



立候補の届け出

告示日



選挙  
スタート

投票日



立候補の届け出が受理されてから5日間、選挙運動が許可され、選挙カーや電話での呼び掛けができます。(柴田町では火曜日告示、日曜日投票)



令和6年度  
議会懇談会  
実行委員会報告

令和6年7月12日

# 柴田町議会 × 柴田高校生

テーマ①

## 10年後も住み続けたいまちとは？

- 交通が便利なまち  
(電車・バスなどの充実)
- 子育てがしやすいまち。
- スタバ・マック・サイゼリヤがあるまち。
- 自然豊かで公園があるまち。
- 防災施設がしっかりして安全なまち。
- ショッピングモールとか遊べるまち。
- 誰もが楽しく生活できるまち。



これはいいね！

説明をしますね



沈黙も大事な時間です

道の駅をつくる



企業を誘致する



テーマ②

## それを実現するためは何をしたらいい？！

- 電車の本数を多くする。
- 若い人が参加、集まりやすいようにする。
- イオンモールを作る。
- 公園を増やし、樹を植える。
- 定期的に町民に不便なことがないか調査を行う。
- 支援物資が足りなくなった時に周りの人を助けられるように自分でも用意する。



柴田町議会では、高校生に議会や行政に関心をもってもらうとともに、高校生ならではの地域課題などについて意見をもらうことを目的として、毎年柴田高校生と懇談会を行っています。  
テーマは「10年後も住み続けたいまち」と題し、高校生と懇談をしました。

# 「追跡」

あれはどうなった？

自転車用ヘルメット購入助成

## 自転車用ヘルメット みなさんは着用していますか？

今年度で事業が終了する助成制度です！

自転車用ヘルメットについては、道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日からすべての自転車利用者に対して着用が努力義務とされました。

令和6年度6月会議の一般質問で、自転車用ヘルメット購入助成制度の導入が提案され、町では町民にヘル

メット着用を促すとともに、交通事故防止や被害の軽減を図るため、令和5年7月から自転車用ヘルメットの購入費を一部助成する制度を始めました。

この制度は今年度限りで終了する予定です。まだ申請していない方はお早めに申請してください。

### 制度の概要

購入費用の2分の1（上限2,000円）が助成されます。

例えば、5,000円のヘルメット購入時は2,000円が、3,000円のヘルメット購入時は1,500円が助成されることとなります。

### これまでの助成実績

年度	助成人数	備考
令和5年度	307人	R5.7月～3月
令和6年度	92人	9月末現在

### 若年層の低いヘルメット着用率が課題

令和5年度の助成実績から、60歳代以上の方への助成が全体の約55%である一方、特に20歳代が1.3%、30歳代が3.3%となっています。このことから、特に若者のヘルメット着用率が低いことが見てきます。

高校生や大学生も含め、自転車での通勤通学の際には必ず、事故や転倒から頭を守るヘルメットを着用してほしいものです。



若者のヘルメット着用率向上が課題

## 申請はお早めに ～申請要件など～

#### ○助成対象者

- ・申請時に町内に住所を有し、在住している方
- ・令和4年12月23日以降に購入した方
- ・他の自治体等から同種の助成を受けていない方

#### ○申請方法

助成申請にあたっては、申請書や領収書などの提出が必要になります。詳細については、下の2次元コードから町ホームページをご確認いただくか、まちづくり政策課までお問い合わせください。

おしゃれなデザインも



購入前にマークの確認を！



#### ○助成対象となる自転車用ヘルメット

以下のいずれかのマークの表示がある「新品」のヘルメットが助成対象です。購入時にはご注意ください。

#### SG マーク

（一財）製品安全協会による安全認証

#### JCF マーク

（公財）日本自転車競技連盟による安全認証

#### CE マーク

欧州連合の欧州委員会による安全認証

#### GS マーク

ドイツ製品安全法による安全認証

#### CPSC マーク

アメリカ合衆国消費者製品安全委員会による安全認証

## サークル紹介 町内で活動しているサークルを紹介します

### あおぞらノルディックウォーキング

当サークルは、地域包括支援センターが主催したノルディックウォーキング体験会をきっかけに、健康に関心を持つメンバーで令和3年に結成され、今年11月で4年目を迎えました。

現在のメンバーは60～80歳代の男女11名で週1回のペースで、太陽の村コース、舘山コースなどでウォーキングをしています。

ウォーキング中は色々と笑いが絶えず、政治・スポーツ・健康に関する話なども出て情報を得る場でもあります。

その他の活動としては、花見、食事会、芋煮会、地域包括支援センター主催の勉強会への参加などがあります。

安全第一で明るく楽しく活動する!!をテーマとするサークルです。共に楽しく参加される方をお待ちしています。

連絡先 リーダー まつもと とおる  
松本 徹  
電話 090-6706-1575



発行 宮城県柴田町議会 編集 柴田町議会広報常任委員会 宮城県柴田郡柴田町船岡中央1丁目3番45号 ☎0234-551236 印刷 伊藤印刷

### 船迫小学校



全校登山：アタック5

9月27日に太陽の村を目指して1年生から6年生の縦割り班で登りました。

### 編集を終えて

酷暑から次第に秋の訪れを感じる季節になりました。秋といえば食欲、スポーツ、芸術、読書…あなたは何派ですか？私は食欲派です

最近映画鑑賞にはまっています。なかなか映画館に行けないのもつばら家で観ていますが、秋の夜長にちょっとした夜更かしして映画を楽しむものもいいですね。

今号編集の直前に広報の研修を受けてきました。皆様の何かにつながっていただければ幸いです。(平間奈緒美)

### 議会広報常任委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 加藤 滋   |
| 副委員長 | 平間 幸弘  |
| 委員   | 石森 靖明  |
| 委員   | 伊東 潤   |
| 委員   | 吉田 清   |
| 委員   | 小田部 峰之 |
| 委員   | 平間 奈緒美 |

### 12月会議の予定

12月会議は **12月9日**(月)  
午前9時30分開会予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

### 議会からの情報発信

柴田町議会の活動を発信しています。ぜひご覧ください。



このしばた議会だより186号は、約16,700部作成しています。1部当たりの経費は約78.1円です。